



平成31年3月4日
～美ら島の未来を拓く～
内閣府沖縄総合事務局

公共交通事業者の多言語表記調査の実施

～旅客施設、ホームページの多言語表記の品質について調査します～

観光庁では、訪日外国人旅行者の受入環境の向上を目的に、公共交通機関の旅客施設およびホームページの多言語表記の現状について調査を実施します。

※沖縄総合事務局管内の旅客施設の調査実施箇所の中で、取材可能な箇所についてお知らせしますので、取材を希望される場合は、下記の要領によりお申し込み下さい。

記

1. 調査概要

訪日外国人旅行者が複数の交通機関を乗り継ぐ場合を想定し、前の交通機関を降りてから次の交通機関に乗るまでの動線について、乗り場へ円滑に移動するために必要な案内表示等の情報が十分に提供されているか、外国人観光客が理解しやすい表現となっているか等について、外国人の調査員が調査ルートを歩き、外国人目線で調査します。

※別紙1「平成31年2月27日付け観光庁プレスリリース」のとおり

2. 取材可能な調査箇所等について

調査ルート	調査日時
那覇空港国内線旅客ターミナルビル到着口A ～沖縄都市モノレール那覇空港駅改札口	3月14日（木） 10時00分～

3. 取材の申込方法等について

希望される場合は、別紙2「取材要領」をご確認の上、3月12日（火）17時15分までに別紙3「取材申込書」によりお申し込み下さい。

【申込先】 沖縄総合事務局運輸部企画室 FAX：098-860-2369

<お問い合わせ先>

沖縄総合事務局運輸部企画室 担当：三宅、野原、宜保、具志堅
TEL:098-866-1812（直通）FAX:098-860-2369



平成 31 年 2 月 27 日
観 光 庁

公共交通機関の多言語表記の全国一斉調査の実施

～交通結節点及びホームページにおける多言語表記の一層の改善に向けて～

観光庁では、訪日外国人観光旅客の受入環境の向上に向けて、公共交通機関の交通結節点及びホームページにおける多言語表記の現状について、外国人の視点により全国一斉調査を実施し、各事業者に一層の改善を促して参ります。

- 公共交通事業者による多言語対応については、従前より法に基づく努力義務として位置づけられており、観光庁では、「観光立国実現に向けた多言語対応の改善・強化のためのガイドライン」（平成 26 年 3 月）に基づき、関係事業者に改善を促してきているところです。
- 昨年 10 月 17 日に施行された国際観光振興法の一部改正規定により、公共交通事業者は「外国人観光旅客利便増進措置」を講じるよう努めることとされたところですが、多言語対応については、引き続き、その中核的な措置と位置づけられ、観光庁では新たに「公共交通機関における外国人観光旅客利便増進措置ガイドライン」（平成 30 年 10 月）を定めて、多言語対応の更なる充実を促していくこととしています。
- そのため、外国人観光旅客の利用ニーズの高い交通結節点及びホームページにおける多言語表記の現状について、この機に下記の通り外国人の視点から全国一斉調査を行います。

記

1. 調査方法
 - ・ 交通結節点調査は、全国の主要交通ターミナルにおいて、複数の交通機関を乗り継ぎするためのルートを移動しながら、情報の連続性や情報量、誤訳や表記の揺らぎについて調査します。
 - ・ ホームページ調査は、時刻・経路、運行情報、予約サイト等、外国人観光旅客が交通機関の利用にあたって閲覧する主なページについて、誤植や表現について調査します。
2. 調査箇所
 - ・ 交通結節点調査は外国人観光旅客の利用が多いと思われる全国 80 ルートを調査します。
 - ・ ホームページ調査は全国の鉄道、バス事業者 85 社を調査します。
3. その他
 - 交通結節点の調査について、別紙記載の箇所は取材が可能となっております。申込みにについては、記載の連絡先にお問い合わせください。
 - 調査結果の概要については、後日観光庁ホームページにて公表致します。

<お問い合わせ先>

観光庁 外客受入担当参事官室 担当：大田、村山

TEL 03-5253-8111(内線 27916、27911) 03-5253-8972(直通)

FAX 03-5253-8123

【別紙】取材可能な交通結節点調査箇所一覧

調査ルート	調査日時	申込先
J R 池袋駅 ～東武池袋駅	3 月 4 日 11 時 00 分～	関東運輸局観光部観光企画課 TEL : 045-211-1255
新幹線富山駅 ～富山地方鉄道電鉄富山駅	3 月 6 日 13 時 00 分～	北陸信越運輸局観光部観光企画課 TEL : 025-285-9181
J R 高松駅 ～高松港	3 月 7 日 10 時 00 分～	四国運輸局観光部観光企画課 TEL : 087-802-6735
新幹線広島駅 ～J R 広島駅（在来線）	3 月 7 日 14 時 00 分～	中国運輸局観光部観光地域振興課 TEL : 082-228-8703
福岡市営地下鉄博多駅 ～新幹線博多駅	3 月 8 日 10 時 00 分～	九州運輸局観光部観光企画課 TEL : 092-472-2330
J R 札幌駅 ～札幌駅前バスターミナル	3 月 11 日 10 時 00 分～	北海道運輸局観光部観光企画課 TEL : 011-290-2700
那覇空港 ～ゆいレール那覇空港駅	3 月 14 日 10 時 00 分～	沖縄総合事務局運輸部企画室 TEL : 098-866-1812

取材要領

1. 取材について

- 1) 取材を希望される場合は、3月12日（火）17時15分までに別紙3「取材申込書」を以下宛先にお送り下さい。

【申込先】沖縄総合事務局運輸部企画室 FAX：098－860－2369

- 2) 取材中は、必ず自社腕章を付けて頂きますようお願い致します。
 3) 取材および移動は、関係職員の誘導・指示に従って下さい。
 4) 撮影につきましては、取材者の人数に応じ交代制で実施するなど調整させて頂くことがあります。
 5) 当日の状況により、取材時間の前後及び取材内容の変更をする場合があります。
 6) 当日の天候や都合により、中止となる場合もあります。

2. 報道関係者向け集合場所及び時間について

以下のとおり、所定の時間までに集合場所にお集まり下さい。

集合時間	調査ルート	集合場所
3月14日（木）		
10：00	那覇空港国内線旅客ターミナルビル到着口Aから沖縄都市モノレール那覇空港駅改札口までの動線	国内線到着口A付近
10：45	調査終了予定	那覇空港駅改札口付近

3. その他注意事項

- 調査ルートを外国人調査員が案内表示に従い移動し、多言語対応状況の確認を行いますので、撮影等をお願いします。
- 調査員への取材はできません。
- 取材箇所は、国内線到着口から那覇空港駅改札口までの動線となりますので、改札内には入れません。
- 本調査について質問事項等がございましたら、調査員による多言語状況の確認終了後、**那覇空港駅の改札口付近**で、沖縄総合事務局職員が対応します。

沖縄総合事務局運輸部企画室 あて
(FAX : 098-860-2369)

取 材 申 込 書

取材を希望する場合は、この様式により、上記申込先までFAXでお申し込み下さい。
申込期限は、3月12日(火) 17時15分です。(期限厳守をお願いします。)

■会社名及び部署名

--

■取材者全員の役職及び氏名

氏 名	フリガナ	役職 (担当)

■撮影機材の持込みの有無 (該当するものに○をつけてください。)

- 1 テレビカメラ : 有 ・ 無
2 スチールカメラ : 有 ・ 無

■連絡先

氏名 :	会社電話番号 :
	会社E-mail :
	携帯電話番号 :
	携帯電話E-mail :